

# ほすびたる



特集  
がん治療  
田主丸中央病院の

医療のミカタ

新企画 田主丸スポーツ



インフォメーション。

広報誌『ほすびたる』Vol.098 2023 S/S

発行/医療法人聖峰会 田主丸中央病院

〒839-1213 福岡県久留米市田主丸町益生田8002  
TEL:0943-72-2460(代)



病院ホームページ  
-TOP-



病院ホームページ  
-診療案内スケジュール-



# 特集 田主丸中央病院のがん治療

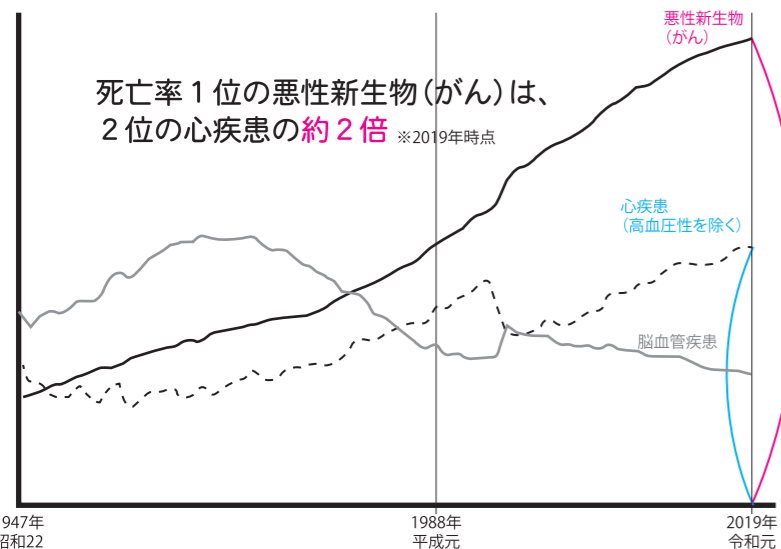
監修：田主丸中央病院 消化器外科部長／手術室室長 篠崎 広嗣

がんは怖い病気です。しかし、漠然と『怖い』イメージはあるものの、いざご自身やご家族ががんであると告げられた時、よく分からないことも多いのではないのでしょうか。「具体的にはどんな病気なのか」「完治するのか」「治療法は進歩しているのか」「治療は辛いのか」…と。そうなる前にがんのことを少しでも知っておきましょう。

## 1 がんは治る時代!?

がんとは、正常な細胞の遺伝子が突然変異で傷つくことで起こる病気です。現在、日本人の約半数は一生のうち一度は何らかのがんに罹るほど身近な病気なのです。がんという病気そのものが人から人へ移ることはありませんが、親族間でがんが起きやすい傾向が遺伝する可能性はあると考えられています。

### 疾患別の死亡率



疾患別の死亡率を見てみると、心疾患(心臓の病気)や脳血管疾患、老衰や肺炎などの様々な原因がある中、がんは10年以上1位となっており、2019年では2位の心疾患に比べて約2倍となっています。

国立がん研究センターがん情報サービス『がん登録・統計』より抜粋

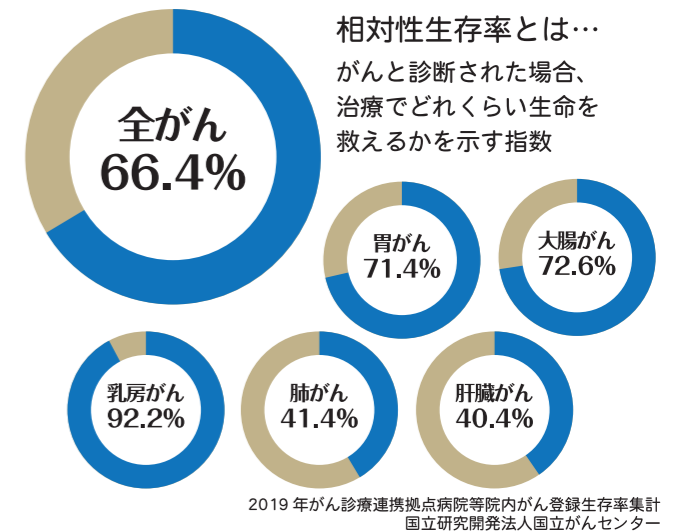
### 部位別の死亡率

- 1位 気管・気管支及び肺がん
- 2位 大腸がん
- 3位 胃がん
- 4位 子宮がん
- 5位 乳がん

次に、がんのできた部位別の死亡率を見てみます。特に、2位の大腸がんは近年増加傾向となっています。

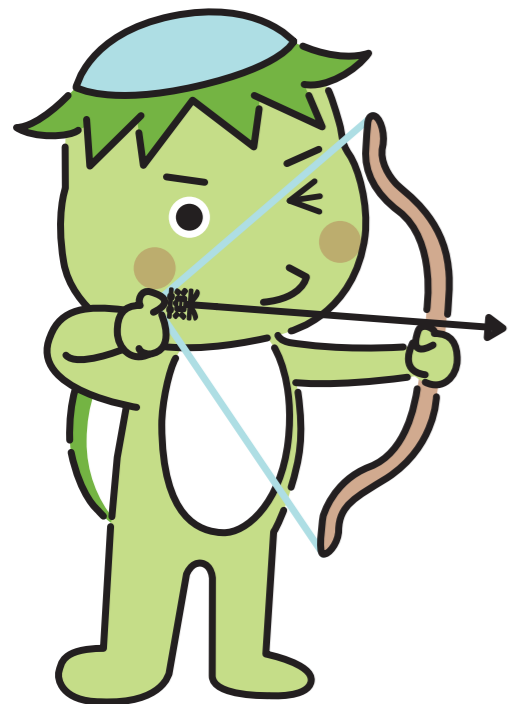
しかし、大切なのは『がん=特別な病気』として必要以上に恐れないこと、今のがん診断や治療を知ること、そして安心して治療を受けることです。

### がんの5年相対生存率



全てのがんの『5年相対生存率』が66.4%と公表されるなど、がんの多くは「治療が期待できるようになった」と言えます。とはいえ、進行してから見つかったり治療が難しいケースも多くあります。カギとなるのは「早期発見」と「適切な治療」です。





## 2 がんに対する抗がん剤治療

これまで、たくさんのドラマや映画で【抗がん剤治療】＝「副作用がひどい」「治療が辛い」と描かれてきました。しかし、そのイメージはひと昔前の話。もちろん副作用がない訳ではありませんが、新たな薬の登場で治療の大変さは少し変わってきているのかもしれません。

### 抗がん剤治療の目的

- ①がんを完治
- ②手術後の再発予防
- ③手術が困難な方の病状進行抑制

手術や放射線治療が、がんに対する局所的な治療であるのに対して、抗がん剤は全身に行き渡らせてより広い範囲で効果を発揮します。例えば、『術後補助化学療法』は、目に見えるがんを手術で除去した後、目に見えない小さながん細胞による再発を抑制することができます。

また、抗がん剤は大きく4つに分類できます。

これまで一般的に使用されてきた  
**細胞障害性抗がん剤**

がん細胞をピンポイント攻撃  
**分子標的薬**

がん細胞に対する免疫を活性化・持続させる  
**免疫チェックポイント阻害薬**

乳がんや前立腺がんなどには  
**ホルモン剤**

それぞれ作用が違うため、いくつかの薬を組み合わせる事も少なくありません。その中でも「分子標的

薬」はこれまでの抗がん剤とは違う特徴があり、近年注目を集めています。

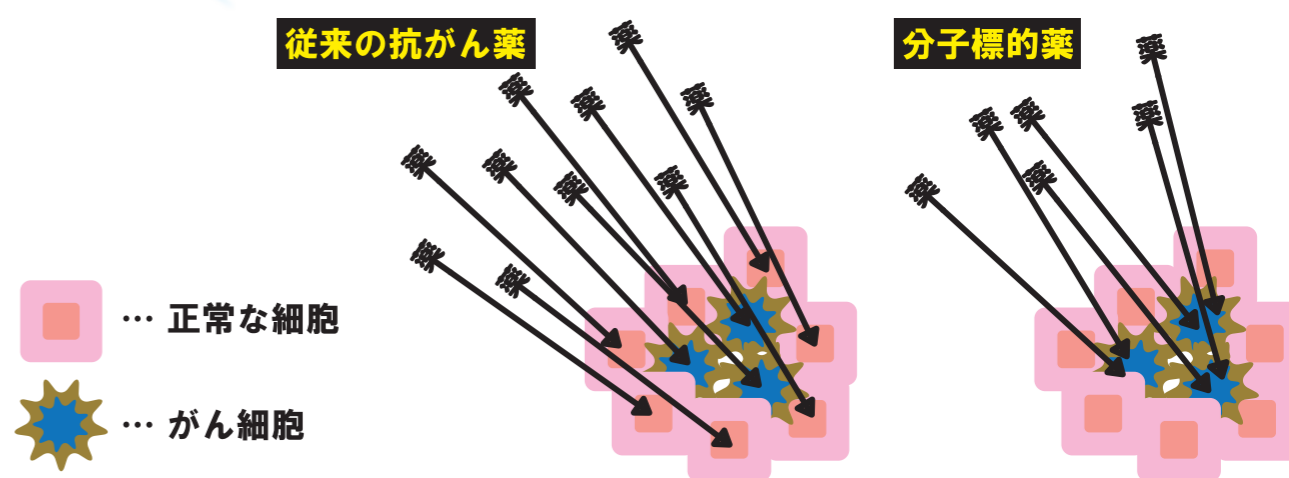
がん細胞は正常な細胞とは違い、際限なく増殖し続けるという特徴を持っています。増殖するにはがん細胞だけが持つ、分子レベルの「因子」が必要なのですが、この「因子」を狙い撃ちできるのが、新たながん治療薬「分子標的薬」なのです。

従来のがん治療薬ではがん細胞と共に周辺の正常な細胞も攻撃してしまいます。その影響が髪の毛が抜けたり、吐き気や下痢が起こるといった副作用として現れるのです。一方、「分子標

的薬」を使う治療では、まずがん遺伝子をチェックして「因子」の種類を特定、それに合った「分子標的薬」でピンポイントに攻撃するので副作用は起きにくく、薬の効果を効率的に発揮できます。

ただ、従来薬にも周辺の細胞に潜む小さく見逃しがちながん細胞を攻撃することで再発率を下げるメリットもあります。

昨今のがん治療は新薬や薬の新しい使い方も日々開発されています。主治医や看護師、薬剤師に相談しながら個人に合った治療法を見つけましょう。



### 3 田主丸中央病院の 化学療法室

化学療法とは、注射薬や内服薬を用いてがんを治療することです。薬剤を全身に行き渡らせることで、今後広がる可能性のあるがん細胞や、すでに他の場所へ転移したり広がったがん細胞を治療します。以前は入院での治療が主でしたが、近年は副作用対策の進歩によって通院でもがん治療が受けられるようになりました。当院においても、仕事や日常生活を続けながら安全ながん治療を受けることができます。

田主丸中央病院の化学療法室は、半個室を3床設置。それぞれに電動リクライニングチェアやテレビを完備していますので、患者さまには快適に治療を受けることができます。

### がん化学療法看護認定看護師とは

がん治療を受ける患者さまやそのご家族が疾患や治療について正しい知識を持って意思決定が行なえるよう支援したり、安全・安心・確実に治療が行なえるための薬剤投与の管理や副作用に



対して、患者さま自身がケアを行っていきけるようサポートするための専門知識を持った看護師です。

近年、新しいお薬の開発、副作用や合併症を軽減する治療法の発展、また何よりも治療を受ける患者さまのQOL(生活の質)を保つという視点により、がん治療の中心は入院から通院治療に移っています。

私は、2008年にがん化学療法認定看護師を取得しました。具体的な活動は、化学療法室での治療の実践、看護スタッフへの教育・指導、医師・薬剤師・栄養士等のスタッフと協働し、より良い治療を提供できるよう取り組んでいます。

お住いの地域で治療が受けられる環境と、一人一人に寄り添った質の高い看護を提供していきたいです。

がん化学療法看護認定看護師  
佐藤絵美



特集 田主丸中央病院のがん治療

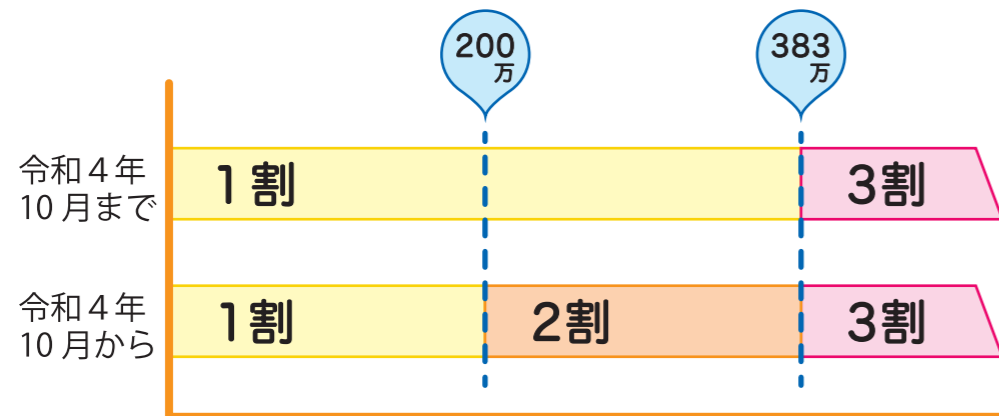
医事課presents

# 医療費のミカタ

## その7. 75歳以上の医療費負担変更について

75歳以上の方が加入する「後期高齢者医療制度」ですが、**令和4年10月**から所得が一定以上(200~383万円)ある方の負担割合が**1割→2割**へ変更されました。

### 75歳以上の医療費負担割合



※現役並みの所得(383万円以上)がある方は令和4年10月以降も引き続き**3割負担**です。

## その8. マイナンバーカードの『健康保険証』利用について

当院でも、マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました。窓口を設置してあるカードリーダーにかざすだけでカードのICチップの「電子証明書」から、あなたの医療保険の資格を確認できます。

※ICチップには受診歴や薬剤情報などの個人情報は記録されません。医療機関・薬局がマイナンバー(12桁の番号)を取り扱うことはありませんのでご安心ください。



### 『マイナ保険証』 6つのメリット

- ①健康保険証としてずっと使える
- ②医療保険の資格確認がスピーディーに
- ③窓口への書類の持参が不要に
- ④健康管理や医療の質が向上
- ⑤医療保険の事務コストの削減
- ⑥マイナンバーカードで医療費控除も便利に

	マイナ保険証	従来の保険証
初診	21円→6円	9円→12円
再診	負担は初診時のみに見直し	
調剤	9円→3円	3円→9円

また、令和4年10月からの新加算制度では、『**マイナ保険証**』を使う時の**初診料を21円から6円**、**調剤料では9円から3円**にそれぞれ上乗せ額を引き下げ、現在12円かかる再診での上乗せはなくなる。

一方、『**マイナ保険証**』を利用可能な医療機関で従来型の保険証を使うと、**初診料は現在の9円から12円に**、**調剤料は3円から9円**にそれぞれ上がる。

(3割負担の場合)



長崎県出身の28歳。長崎北陽台高校～専修大学～コカ・コーラレッドスパークス～豊田自動織機シャトルズ愛知の後、2022年にルリー口福岡加入。ポジションはスクラムハーフ、スタンドオフ、フルバック。身長170cm、体重78kg。ニックネームは『マサ』。

### 医療法人聖峰会で初となるアスリート職員の採用

ラグビーチーム「ルリー口福岡」に所属しながら、法人初となるアスリート枠で田主丸中央病院の関連施設『サンライフ聖峰』の介護職としても働くラグーマン・田辺選手を紹介します。



2022年春、うきは市に生まれたラグビーチーム。特定の企業には所属せず、地域の企業群と連携して「半ラグビー × 半〇〇」で活動する新しい形態で全国から注目されている。チーム名「ルリー口 (LeRIRO)」は、うきは市のシンボルになっている鳥のカワセミの羽色である瑠璃色と、フランス語で「笑い」を意味する「Le Rire」などを合わせた造語。

田辺選手がこっそり教えるラグビー選手あるある  
「ボーイズラブ!?!」と思われるほど、選手同士の距離感が近くて仲が良い(笑)。あと、フォワードの人はめっちゃ優しく、バックスの人ははいわるな人が多いような…(笑)。

昨年12月、ベスト電器スタジアムで行われた大阪府警察戦にスタメン出場し、相手の突進を力強いタックルで阻む田辺(右)

# 二刀流!

## 介護とラグビー



先輩スタッフに指導を受けながら、介護の業務に懸命に取り組む田辺(左)

### 田辺雅文選手に一问一答

ご自身の性格を教えてください  
とにかく負けず嫌いです。些細なことでも人と競って「この人はコレができるのに自分ではできない…」と思うと闘争心が湧き、追いつくように頑張ります。

### 趣味やリフレッシュの方法は?

ドライブがてらカフェに行きます。なぜかアイスコーヒーが好きで、気温が低くても飲んでます(笑)。オススメのカフェは田主丸の『23 COFFEE』。

チームメイトとも一緒に通ってます。

### ラグビーを通して学んだことは?

3つ上の兄や親友の影響で小1から始めたラグビーですが、これまで所属してきた全てのチームで大切にしていたのは礼儀作法。社会のどこに出ても通用するものだと思います。

### ラグビーでの特別な体験は?

トップリーグのチームに所属していた頃、3ヶ月のニュージーランドでのラグ

ビー留学を経て、最高のコンディションで望んだ帰国1試合目で膝の前十字靭帯断裂…。そこから治療しては再発を3回繰り返して、「もうラグビーはダメかも…」という考えがよぎったこともありました。しかし、病院のリハビリスタッフや看護師の皆さんに支えられて競技復帰できたのは貴重な体験でしたし、その経験が、今、「介護の仕事を通じて人を支えたい」という思いに繋がっています。

### ラグビー選手としての今後の目標は?

チームとしては1年でも早くリーグワン(トップリーグ)へ上がること。個人としては4年後のW杯出場を目指します。いつかニュージーランド代表(オールブラックス)と対戦したいです。そしてできるだけ長くラグビー選手を続けていきたいです。

### 介護の仕事に対して働く前と後での印象は?

以前所属していたチームに介護職経

験者がいたので事前に相談したところ、「ラグビーとの両立は難しい」と言われました…。命に向き合う現場なので自分に務まるのか悩みましたが、「いや、筋肉で感じてみないと分からない!」と思い、チャレンジさせてもらいました。いざやってみると、この施設だからなのか、利用者さまは良い方ばかりで先輩スタッフの皆さんも親切に仕事を教えてくれます。働く前の印象より、とても楽しく働かせてもらっています。

### 介護の仕事に意識していることは?

まだまだ仕事を覚えている最中なので、何かできることはないか、先輩スタッフの仕事や利用者さまがどう動くかなど、この後起こることを予測するために意識して周りを見ています。そこはラグビーに通じるものがあるかもしれません。

ラグビーと介護の二刀流で頑張っていきます! 皆さん、応援よろしくお願ひします!

# インフォメーション。

## 消防署との大規模合同訓練

多数の傷病者が発生した際に、医療機関と消防機関の間での救急医療システムの迅速な構築を行うため、令和4年12月3日に浮羽消防署と合同で訓練を実施しました。

当院の中庭に、列車と乗用車の接触事故を想定した現場を再現し、実際の救急車両も多数使用した本格的な訓練を行いました。当院からは、DMATチーム(※)が参加して消防機関との連携を確認しました。

地震等の自然災害も含め、いつこの地域で大きな事故が起きても対処できるよう、消防機関とともに訓練を重ねてまいります。



### ※ 福岡DMAT とは

災害急性期に活動できる機動性を持つ、トレーニングを受けた医療チーム。DMATは、医師、看護師、業務調整員で構成される。(当院では、医師1名、看護師3名、業務調整員2名の計6名を基本として構成。)

福岡DMATは、県内や近県で災害が発生し、通常の医療体制では被災者に対する適切な医療を確保することが困難な状況となった場合に、福岡県知事の要請により傷病者の受け入れや医療救護班の派遣等を行う。その医療救護班の派遣要請により、DMAT隊員は被災地へ出動する。(当院では24時間以内に出動し、48時間以内に到着できるようにしています。)基本の活動拠点は、被災地の災害拠点病院内での業務。

## 緊急ECMO導入訓練

現在、当院は久留米大学病院救命センターおよび消防署と連携を図り、当院にて緊急でECMO導入を行い、速やかに救命センターへ搬送する体制を整えております。今回は令和4年12月16日に、ECMO導入が必要な救急搬送を想定して訓練を実施しました。

医師、看護師、放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士が参加し、入電～準備～搬入～処置～転送まで一連の手順を行いながら、動きの確認や所要時間などを確認しました。今回の訓練で分かった課題や改善点を整理して、実際の救命活動に活かしてまいります。



## 浮羽稲荷神社の鳥居改修

今や筑後地域を代表する風景として人気のある、見事に鳥居が連なる浮羽稲荷神社。

その中腹に、平成13年に当院が建立した鳥居がありましたが、老朽化のためにこのほど新装いたしました。近くにお立ち寄りの際は、ぜひご確認ください。

